|  |
| --- |
| **０００８．ＥＸＣ型宛先管理登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＯＣ | ＥＸＣ型宛先管理登録 |

１．業務概要

　　　データ送受信処理方式に関わらず、出力パターンがＥＸＣ型の宛先を出力情報コード単位（例：開庁時申告における許可通知情報等）に登録する。

２．入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

　　　出力情報コード「９９９９９９（バスケットコード）」の削除は実施できないこととする。

４．入力条件

　（１）入力者チェック

　　　　　システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

　　（Ａ）単項目チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　（３）出力情報コードＤＢチェック

　　　　　入力された出力情報コードが出力情報コードＤＢに存在すること。

　（４）利用者メールＤＢチェック

　　　　　入力された利用者コード（５桁）とメールボックスＩＤが利用者メールＤＢに存在すること。

　（５）端末管理ＤＢチェック

　入力された出力端末名が端末管理ＤＢに存在すること。

　（６）論理端末所有者ＤＢチェック

　　　　①入力された出力論理端末名が論理端末所有者ＤＢに存在すること。

　　　　②入力された出力論理端末名が入力者の所有する端末であること。

　（７）利用者ＤＢチェック

　　　　　入力された出力先利用者コードが入力者であることのチェックを、以下のとおり行う。

|  |  |
| --- | --- |
| 送信先種別 | 入力者 |
| Ｉ（即時型） | ＮＡＣＣＳパッケージユーザ |
| ＳＭＴＰ双方向利用者 |
| ｅｂＭＳｎｅｔＡＰＩ処理方式利用者 |
| Ｅ（蓄積型） | ＮＡＣＣＳパッケージユーザ |
| ＳＭＴＰ双方向利用者 |
| ｎｅｔＡＰＩ処理方式利用者 |

５．処理内容

　（１）入力チェック処理

　　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

　　　　　合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

　（２）ＥＸＣ型宛先管理ＤＢ処理

　　（Ａ）登録の場合

　　　　　　入力内容をＥＸＣ型宛先管理ＤＢに登録する。

　　（Ｂ）削除の場合

　　　　　　登録されている内容をＥＸＣ型宛先管理ＤＢから削除する。

　（３）ＥＸＣ型宛先管理情報編集処理

　　　　　ＥＸＣ型宛先管理ＤＢより編集処理を行う。

　（４）出力情報出力処理

　　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| ＥＸＣ型宛先管理情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

　　　ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）